



2021年 国内文学賞等受賞作品



文学・純文学

芥川龍之介賞 通称「芥川賞」。昭和10年、菊池寛が「芥川・直木賞宣言」を発表し、直木賞と同時に創設。「雑誌(同人雑誌を含む)に発表された、新進作家による純文学の中・短編作品」から選ばれる。

【第165回】 貝に続く場所にて	石沢 麻依	講談社	913.6/イ	コロナ禍のドイツで暮らす「私」の前にあらわれたのは、9年前の震災で行方不明になったはずの友人だった…。静謐な祈りを込めて描かれた鎮魂の物語。
【第165回】 彼岸花が咲く島	李 琴峰	文藝春秋	913.6/リ	白いワンピース姿で倒れていて、記憶を失っていた少女は、宇宙と名付けられた。男女が違う言葉を学ぶこの島で、少女たちが選び取る未来とは…。
【第166回】 ブラックボックス	砂川 文次	講談社	913.6/ス	自衛隊を辞め、今はメッセンジャーの仕事に就いているサクマ。感情の暴発を抑えられず転落の途をたどり続けるサクマが、コロナ禍の東京をひた走る。

泉鏡花文学賞 金沢市が主催する文学賞で、泉鏡花生誕100年を記念して昭和48年に制定。前年一年間に刊行された小説や戯曲などの文芸作品の中から“ロマンの薫り高い作品”を対象とし授賞する。

姉の島	村田 喜代子	朝日新聞出版	913.6/ム	長崎沖の離島に暮らす退役海女たちは、後進のため、寄り合いで海図を作り始めた。85歳のミツルは、潜水艦が沈む海へ再び潜ることに…。
-----	--------	--------	---------	--

大藪春彦賞 エンターテインメント小説史に偉大な足跡を残した作家・大藪春彦の業績を記念し創設。優れた物語世界の精神を承継する新進気鋭の作家および作品に贈られる。

インビジブル	坂上 泉	文藝春秋	913.6/サ	昭和29年の大阪で起こった連続猟奇殺人事件。初捜査に意気込む叩き上げの若手刑事・新城と、帝大卒の警察官僚・守屋の異色のバディが謎に挑む。
--------	------	------	---------	--

織田作之助賞 「織田作之助賞実行委員会」(大阪市、大阪文学振興会、関西大学、毎日新聞社など)が主催する文学賞である。大阪生まれの作家・織田作之助の生誕70年を記念して、昭和58年創設。

リリアン	岸 政彦	新潮社	913.6/キ	町外れで暮らすジャズベーシストの男と、場末の飲み屋で知り合った年上の女。器用に生きられない人々の人生を、大阪の街を舞台に淡く描き出す。
------	------	-----	---------	---

角川春樹小説賞 公募。エンターテインメント全般(ミステリー、時代小説、ホラー、ファンタジー、SF 他)を募集し、プロ・アマを問わない。

駆ける 少年騎馬遊撃隊 (『風雲月路』より改題)	稻田 幸久	角川春樹事務所	913.6/イ	吉川元春の下で馬術の才能を見出された少年・小六と、尼子再興を熱望する猛将・山中鹿之助。戦火で愛する人を喪った男たちが、戦場で激突する!
-----------------------------	-------	---------	---------	---

川端康成文学賞 作家の川端康成を記念し、昭和48年に創設された。短編作品を対象に、年度における最も完成度の高い作品に授賞される。

マジックミラー (『オーバーヒート』所収)	千葉 雅也	新潮社	913.6/チ	新宿2丁目で、20年前の東中野のハッテン場のことを思い出す主人公。併録の「オーバーヒート」は第41回野間文芸新人賞を受賞、第162回芥川賞候補。
--------------------------	-------	-----	---------	--

群像新人文学賞 公募。講談社が刊行する文芸誌『群像』が、優秀な新人の発掘を目的とし、昭和33年に設けた純文学の新人文学賞。

貝に続く場所にて	石沢 麻依	講談社	913.6/イ	「芥川龍之介賞(第165回)」欄参照
鳥がぼくらは祈り、	島口 大樹	講談社	913.6/シ	4人の中学生はかつて、互いの過去を引き受け合った。そして4年後の高2の夏、ひとつの死と暴力団の抗争を機に、彼らの時間がふたたび動き出す…。

芸術選奨文部科学大臣賞 文化庁主催の賞。文学など11部門にわたり、その年にすぐれた作品を発表、また業績をあげた人物に、文部科学大臣から贈られる。

【文学部門】 ムーンライト・イン	中島 京子	KADOKAWA	913.6/ナ	職を失い自転車旅行中の拓海が雨に降られて訪れた「ムーンライト・イン」では、穏やかな老人と3人の女性が共同生活を送っていた。癒しと再生の物語。
【文学部門】 やさしい猫	中島 京子	中央公論新社	913.6/ナ	シングルマザーの保育士・ミュキは、8歳年下、スリランカ出身の整備士・クマさんに出会う。ミュキの娘のマヤを交え、3人はともに暮らし始めるが…。
【新人賞 文学部門】 人類の午後	堀田 季何	邑書林	911.3/ホ	俳句、短歌、詩など、多言語多形式で創作をおこなう著者の句集。

柴田錬三郎賞 昭和63年に柴田錬三郎の業績を称えて創設された。“現代小説、時代小説を問わず、真に広汎な読者を魅了しうる作家と作品を顕彰する”。集英社出版四賞の一つ。

類 正欲	朝井 まかて 朝井 リョウ	集英社 新潮社	913.6/7 913.6/7	少年は森鷗外の末子として何不自由なく暮らしていたが、父の死により生活は一変する…。文豪の子という宿命と戦い続けた文筆家・森類の生涯を描く。 息子の不登校に悩む検事、初めての恋に惑う大学生、秘密を抱える派遣社員。生きづらさを抱える人々の人生が、ある人物の事故死を契機に交錯する。
---------	------------------	------------	--------------------	---

島清(しませ)恋愛文学賞 恋愛小説を対象とした文学賞。平成6年、石川県美川町が、同町出身の作家島田清次郎にちなんで創設した。平成26年より、運営が金沢学院大学に移行。

自転しながら公転する	山本 文緒	新潮社	913.6/ヤ	母の看病のため東京から実家に戻ってきた32歳の都だが…。結婚、仕事、介護、全部やらなきゃダメですか？ 揺れる心を温かく包みこむ等身大の物語。
------------	-------	-----	---------	--

小説現代長編新人賞 公募。講談社が平成18年より「小説現代新人賞」をリニューアルし、授賞を開始した。小説誌『小説現代』においてジャンル不問で募集、発表される新人文学賞である。

レペゼン母	宇野 碧	講談社	913.6/ウ	梅農家を営む明子の悩みは、借金だらけの息子・雄大。彼がラップバトル大会に出場することを知った明子は、わが子と闘うためマイクを手に立ち上がる！
-------	------	-----	---------	--

小説すばる新人賞 公募。ジャンル不問のエンターテインメント小説を対象とする。集英社が発行する小説誌『小説すばる』の新人文学賞。集英社出版四賞の一つ。

コーリング・ユー	永原 皓	集英社	913.6/ナ	海洋研究所員のイーサンと飼育委員のノアは、他動物と会話ができるシャチ・セブンとともに、世界環境を守るあるミッションに挑むことに。海洋冒険小説。
----------	------	-----	---------	---

小説野性時代新人賞 公募。ジャンル問わず広義のエンターテインメント小説を対象とする。令和2年、「野性時代フロンティア文学賞」より改称。

君の顔では泣けない (『水平線は回転する』より改題)	君嶋 彼方	KADOKAWA	913.6/キ	高校生の陸は、同級生のまなみと身体を入れ替わってしまった。元に戻る希望を捨てきれないま、上京、結婚、出産と、まなみの人生を歩む陸だが…。
-------------------------------	-------	----------	---------	--

新潮新人賞 公募。昭和29年に始められた「同人雑誌賞」をほぼ受け継ぐ形で、昭和43年に創設された。受賞作の発表は同社が刊行する文芸誌『新潮』で行われる。

彫刻の感想 (『ウミガメを碎く』所収)	久栖 博季	新潮社	913.6/ク	主人公の杏子は、北海道で学芸員を勤めている。杏子の祖母・フイは北方民族・ウィルタ族の一人として樺太で生まれ育ち…。一族の物語を多元的に描く。
------------------------	-------	-----	---------	--

すばる文学賞 公募。集英社が主催する純文学の公募新人文学賞である。受賞作は同社が発行する文芸誌『すばる』11月号に掲載される。集英社出版四賞の一つ。

ミシンと金魚	永井 みみ	集英社	913.6/ナ	カケイさんは、しあわせでしたか？ヘルパーのみっちゃんの言葉を契機に、認知症の老女は絡まり合った記憶を振り返り始める。その凄絶な人生とは…。
--------	-------	-----	---------	---

太宰治賞 公募。三鷹市と筑摩書房が共同で主催する公募新人文学賞である。昭和39年筑摩書房により創設され、昭和53年中止。太宰治没後50年の平成11年より現在の形で復活した。

birth	山家 望	筑摩書房	913.6/ヤ	親に棄てられ、施設で育ったひかるの唯一のよすがは、母子手帳だった。ある日自分と同じ名前、生年月日の母親が落とした母子手帳を拾い…。他1篇。
-------	------	------	---------	---

谷崎潤一郎賞 中央公論社が、昭和40年の創業80周年を機に、作家谷崎潤一郎を記念して創設した文学賞。“時代を代表する優れた小説・戯曲”を顕彰する。

アンソーシャルディスタンス	金原 ひとみ	新潮社	913.6/カ	パンデミックに閉塞する日々の中、生きる希望だった推しバンドがライブを中止。沙南は彼氏の幸希を誘い、心中の旅に出る…。表題作ほか4篇の短編集。
---------------	--------	-----	---------	--

直木三十五賞 通称「直木賞」。昭和10年、菊池寛が「芥川・直木賞宣言」を発表し、芥川賞と同時に創設。“新進・中堅作家によるエンターテインメント作品の単行本(長編小説もしくは短編集)”が対象。

【第165回】 テスカトリポカ	佐藤 究	KADOKAWA	913.6/サ	メキシコに君臨する麻薬密売人バルミロと臓器ブローカーの末永は運命的に出会い、新たな臓器ビジネス実現のため日本へ向かう。圧倒的クライム/ペル。
--------------------	------	----------	---------	--

【第165回】 星落ちて、なお	澤田 瞳子	文藝春秋	913.6/サ	不世出の絵師・河鍋曉斎の娘・とよは、自らも絵師として父の画風を守ろうとする。激動の時代を、絵師として母として愚直に生き抜いた女の一代記。
--------------------	-------	------	---------	--

【第166回】 塞王の楯	今村 翔吾	集英社	913.6/イ	鉄壁の石垣を築く石垣職人衆“穴太衆”と、何もかもを打ち碎く鉄砲職人衆“国友衆”。大軍に囲まれた大津城を舞台に、両者の信念と技術が激突する！
-----------------	-------	-----	---------	---

【第166回】 黒牢城	米澤 穏信	KADOKAWA	913.6/ヨ	信長を裏切り有岡城に立てこもった荒木村重は、城内で起こる不可解な事件に悩まされていた。幽閉中の黒田官兵衛の知恵を借り、謎を解こうとするが？
----------------	-------	----------	---------	---

日経小説大賞 公募。平成18年、日本経済新聞創刊130年を記念して創設された。新人に限らず、ジャンル問わず長編小説を募集する。

高望の大刀	夜弦 雅也	日経BP	913.6/ヤ	舞台は平安前期。桓武帝の曾孫・高望は、謀反の疑いをかけられ上総に流された。長い労役の後、朝廷の奸計を知った高望は、復讐を胸に立ち上がる。
-------	-------	------	---------	--

新田次郎文学賞	前年一年間に初めて刊行された作品で、小説、伝記、エッセイ、長短篇等の形式を問わず、かつ自然界(山岳、海洋、動植物等)に材をとった作品を対象とする。				
商う狼 江戸商人杉本茂十郎 永井 紗耶子 新潮社	913.6/ナ 永代橋の崩落事故で妻子を喪った茂十郎。悲しみを胸に三橋会所頭取となった茂十郎は、やがて世間から「毛充狼」と恐れられる実業家にのし上がる。				
日本ファンタジーノベル大賞	公募。創作ファンタジー小説を対象とする。第25回をもって休止後、主催者を新潮文芸振興会、後援を読売新聞社とし平成29年から再開。				
姫姫婚姻譚 藍鋼 ツバメ 新潮社	913.6/ヲ 大店の若隠居・孫一郎は、庭に住む鯉の人魚に求婚される。彼女を諦めさせるため、孫一郎はおとぎ話を語り聞かせるが、二人の関係は次第に変化し…。				
野間文芸賞	講談社初代社長・野間清治の遺志により設立された野間文化財団が主催する文学賞で、純文学の小説・評論作品に授与される。昭和16年制定、中断を経て昭和28年復活。野間三賞の一つ。				
天路 リーピ 英雄 講談社	913.6/リ 30年前日本に移り住んだアメリカ国籍の“かれ”は、母の死を受け入れられぬままチベット高原を旅する。異質な言葉との出会いが生み出すものとは…。				
野間文芸新人賞	野間文化財団が主催する純文学の新人に与えられる文学賞。昭和16年制定された野間文芸奨励賞を前身とする。中断を経て昭和54年、野間文芸新人賞と改称。野間三賞の一つ。				
ここはとても速い川 井戸川 射子 講談社	913.6/イ 児童養護施設で暮らす小学5年生の樂の楽しみは、親友のひじりと、淀川へ亀を見に行くことだった…。中原中也賞受賞詩人による、初の小説集。				
舟橋聖一文学賞	彦根市が平成19年に彦根城築城400年を記念して創設した文学賞。“名誉市民である舟橋聖一の文学世界に通じる優れた文芸作品”に授与される。				
高瀬庄左衛門御留書 砂原 浩太朗 講談社	913.6/ス 神山藩郡方の高瀬庄左衛門は、50手前で相次いで妻子を亡した。息子の妻とともに悔恨と寂寥の中に暮らしていたが、藩の政争に巻き込まれ…。				
Bunkamuraドウマゴ文学賞	Bunkamuraが主催する文学賞。“パリのドゥ・マゴ賞の持つ先進性と独創性を受け継ぎ”、平成2年創設。毎年異なる選考委員が一人で授賞作を選定するのが特徴。				
海のアトリエ 堀川 理万子 偕成社	E木 おばあちゃんがわたしに話してくれたのは、かつての夏、海辺のアトリエで絵描きさんと過ごした特別な日々のことだった。色あせない思い出を描く絵本。				
文學界新人賞	公募。文藝春秋が発行する文芸雑誌「文學界」の新人賞である。昭和29年、有為の新人のために新しく道をひらくべく創設された。				
悪い音楽 (『Schoolgirl』所収) 九段 理江 文藝春秋	913.6/ク 中学校の音楽教師・ソナタは、生徒を猿だと思っている。音楽の才能はあるが人の気持ちを想像できないソナタは、合唱祭に向けて練習を重ねるが…。				
文藝賞	公募。昭和37年、雑誌『文藝』復刊を機に創設された文学賞。河出書房新社が主催し、“新人の登竜門”と位置付けて授賞をおこなっている。				
眼球達磨式 澤 大知 河出書房新社	913.6/サ 無為に日々を過ごす〈彼〉は、移動式監視カメラ〈アイ〉を手に入れた。しかしある日、見知らぬ女性に捕らわれたアイは、翌日から勝手に自走を始め…?				
本屋大賞	公募。平成16年創設。一般的文学賞とは異なり作家・文学者は選考に加わらず、「新刊を扱う書店の書店員」の投票によってノミネート作品および受賞作が決定される。				
52ヘルツのクジラたち 町田 そのこ 中央公論新社	913.6/マ ヤングケアラーとして生きてきた貴瑚は、母親から虐待を受け声を失った少年に出会った。自分の境遇と少年を重ねた貴瑚は、彼を救い出そうと試みる。				
【翻訳小説部門】ザリガニの鳴くところ ディーリア・オーエンズ 早川書房	933.7/オ ノースカロライナの湿地帯で、将来を期待された若い男の遺体が発見された。容疑者は、家族に見捨てられ孤独に暮らしている〈湿地の少女〉で…。				
ポプラ社小説新人賞	公募。「ポプラ社編集部がぜひ世に出したい、ともに歩みたいと考える作品、書き手を選ぶ」とする。編集部で審査を行うのが特徴。				
つぎはぐ、さんかく 茜野 江名 ポプラ社	913.6/コ 総菜とコーヒーの店「△(さんかく)」を営むヒロは、兄弟3人で暮らしている。ある日弟の蒼が、卒業したら家を出ると言い出し、ヒロは猛反発するのだが…。				
松本清張賞	公募。平成5年創設。松本清張の業績を記念して、文藝春秋が運営する。“ジャンルを問わない広義のエンタテインメント小説”を対象とする。(第11回以降)				
万事快調(オール・グリーンズ) 波木 銅 文藝春秋	913.6/ナ 茨城のどん詰まり、“底辺”工業高校に通う3人の女子高生は、地元を脱出する資金のため学校の屋上で大麻を育て始めた。鮮やかな犯罪青春小説。				
三島由紀夫賞	昭和62年、新潮文芸振興会がそれまでの三大新潮賞にかえて制定した新潮四賞のうちの一つ。小説、評論、詩歌、戯曲を対象とし、“文学の前途を拓く新鋭の作品一篇”に授与される。				
旅する練習 乗代 雄介 講談社	913.6// 中学入学を控えるサッカー女子と、小説家の叔父。コロナ禍で予定がなくなった春休み、2人は徒步で鹿島アントラーズの本拠地を目指す旅に出る。				
紫式部文学賞	平成2年、京都府宇治市と宇治市教育委員会が創設・主催。対象作品は“前年に刊行された文学作品で、女性を作者とするもの”に限る。				
組曲わすれこうじ 黒田 夏子 新潮社	913.6/ク 節句のひながた、骰子、ミニチュアの動物…幼年の心に刻まれた愛おしいものたちの記憶が、美しく再生されていく。芥川賞受賞後初の小説集。				

山田風太郎賞 平成22年創設。KADOKAWA主催。ミステリ、時代、SFなどジャンルを問わず、“対象期間に発表され最も面白いと評価された作品”に贈られる。

黒牢城

米澤 穏信 KADOKAWA 913.6/3 (直木三十五賞欄参照)

山本周五郎賞 新潮四賞のうちの一つ。“毎年1月1日から12月31日までに、新聞、雑誌、単行本等に優秀な小説を発表した作家の中から、最も将来性のある新人作家”に対し授与される。

テスカトリポカ

佐藤 究 KADOKAWA 913.6/サ (直木三十五賞欄参照)

吉川英治文学賞 吉川英治の功績を記念して、公益財団法人吉川英治国民文化振興会が設立した吉川英治賞三賞のうちの一つ。昭和42年設定。

風よ あらしよ 村山 由佳 集英社 913.6/ム 服従するな、立ち上がり——明治・大正を駆け抜けた女性解放活動家であり文筆家だった伊藤野枝の、短くも鮮烈な生涯を描く。史実を基にした物語。

吉川英治文学新人賞 吉川英治国民文化振興会が設立した吉川英治賞三賞のうちの一つ。昭和55年制定。1月1日～12月31日までの“最も将来性のある新人作家”に授与される。

オルタナート 加藤 シゲアキ 新潮社 913.6/カ SNSにトラウマを持つ馨、SNSに熱中する嵐津、バンドのため上京した尚志。高校生限定のアプリ「オルタナート」を介し、3人の運命が鮮やかに交錯する。

愛されなくても別に 武田 純乃 講談社 913.6/タ 家族のためバイトに明け暮れる大学生・陽彩の日常は、傍若無人な同級生・江永との出会いで一変する。金、愛、家族、友達…本当に大切なものは?

読売文学賞 小説賞 昭和24年、“戦後の文芸復興の一助とするため”、読売新聞社が創設。小説賞のほか、詩歌俳句、戯曲、評論・伝記、研究・翻訳、隨筆・紀行の6部門について授賞。

ジュリアン・バトラーの
真実の生涯 川本 直 河出書房新社 913.6/カ 米国を代表する作家にしてスキヤンダラスな生涯を送ったジュリアン・バトラーの回想録が、覆面作家によって発表された。架空の作家を巡る壮大な物語。

渡辺淳一文学賞 作家・渡辺淳一の功績をたたえ、平成28年に集英社により創設された。“純文学・大衆文学の枠を超えた、人間心理に深く迫る豊潤な物語性をもつ小説作品”が顕彰される。

透明な夜の香り 千早 茜 集英社 913.6/チ 天才調香師・小川朔が幼なじみの探偵と営む秘密のサロンには、今日も依頼人からの風変わりな依頼が届く…。香りをテーマに描かれた連作短編集。

ミステリー・ホラー・SF

アガサ・クリスティー賞 公募。早川書房と早川清文学振興財団が主催する長編推理小説の新人賞。英国アガサ・クリスティー社の協力のもと、平成22年に創設された。

同志少女よ、敵を撃て 逢坂 冬馬 早川書房 913.6/ア 独ソ戦が激化する1945年、ドイツ軍によって家族を喪ったセラフィマは、復讐のため訓練学校で狙撃兵となる道を選ぶ。彼女が目にした〈真の敵〉とは…。

江戸川乱歩賞 公募。昭和29年、江戸川乱歩が自らの還暦記念として資金を提供し、日本推理作家協会(旧:日本探偵作家クラブ)により制定された。受賞作は講談社から出版される。

北緯43度のコールドケース (『センバーファイ』より改題) 伏尾 美紀 講談社 913.6/フ 3歳で誘拐された子どもが5年後、幼児の姿で遺体で発見された。捜査資料の漏洩を疑われたエリートノンキャリ警察官の依理子が、組織の闇に迫る。

老虎残夢 桃野 雅派 講談社 913.6/モ 舞台は南宋時代の中国。最強の武術家・梁が、湖に浮かぶ孤島の楼閣で殺された。彼の愛弟子・紫苑は、密室殺人の謎を解くことができるのか。

『このミステリーがすごい!』大賞 公募。“エンターテインメントを第一義の目的とした広義のミステリー”を募集。一次選考通過作品は作品の概要や選考委員の評などをインターネット上で公開。

特許やぶりの女王 南原 誓 宝島社 913.6/ナ 大人気Vtuber・天川トリーが、映像技術の特許権を侵害したとして活動休止の危機に。依頼を受けた弁理士・大鳳は、裏に潜む企業の思惑に気づく。

小説推理新人賞 公募。昭和54年より双葉社が主催する新人文学賞。短編の“広義の推理小説”を募集する。

爆弾犯と殺人犯の物語 久保 りこ 双葉社 913.6/ク 空也が出会った小夜子の左眼は義眼だった。彼女に惹かれる空也だが、義眼の原因が自分が起こした爆弾事件によるものだったということを知り…。

新潮ミステリー大賞 公募。新潮社主催、東映後援。最終候補作品は映像化が検討される。「日本推理サスペンス大賞」「新潮ミステリー俱乐部賞」「ホラーサスペンス大賞」の後裔と位置付けられる。

午前0時の身代金 京橋 史織 新潮社 913.6/キ クラウドファンディングで全国から10億円の身代金を募るという前代未聞の誘拐事件が発生。新米弁護士の小柳は、被害者を救うことができるのか。

日本推理作家協会賞 昭和22年、江戸川乱歩による日本探偵作家クラブの設立に伴い制定。その後改組、改称などを経て現在の形になった。「長編」「短編」「評論その他」の3部門あり。

【長編および連作短編集部門】

インビジブル 坂上 泉 文藝春秋 913.6/サ (『大藪晴彦賞』欄参照)

【長編および連作短編集部門】

蟬かえる

櫻田 智也 東京創元社 913.6/サ 16年前に災害ボランティアの青年が遭遇したのは、行方不明の少女の靈だったのか？昆虫好きの青年・泉が、事件の真相を解き明かす連作短編集。

【短編部門】

#拡散希望

(『サ・ベストミステリーズ2021』所収)

結城 真一郎 講談社 913.6/サ

/21 子どもが4人しかいない勿島で、iPhoneを手に入れたぼくらは、YouTuberになることにした。しかしある事件以来、島の人たちがよそよそしくなって…。

日本ミステリー文学大賞新人賞

公募。光文社の光文文化財団が“新しい才能と野心にあふれた新人作家の发掘”を目的とし、平成9年創設。

青い雪

麻加 朋 光文社 913.6/7 避暑地の土筆町に暮らす寿々音は、毎夏集まる三家族の子どもたちと遊ぶのが何よりの楽しみだった…。〈事件〉から6年後、一通の手紙が轟く秘密とは。

クラウドの城

大谷 瞳 光文社 913.6/オ イラク帰りの元傭兵・鹿島が職を得た外資系データセンターで、連続密室殺人事件が発生。二重三重の厳重なセキュリティはいかにして破られたのか？

ばらのまち福山ミステリー文学新人賞

公募。長編本格ミステリーを主な対象にした新人文学賞。推理作家の島田莊司の出身地である広島県福山市が主催しており、最終選考を島田莊司一人で行う。

ヘパイストスの侍女

白木 健嗣 光文社 913.6/シ 実用化目前の自動運転車が、行動実験中に死亡事故を起こした。サイバー犯罪対策課の斎藤は、人工知能マリスを使った世界初の捜査に乗り出すが…。

本格ミステリ大賞

本格ミステリ作家クラブが、本格ジャンルの発展を図るために設立。候補作を全て読んだクラブ会員の投票により決定され、「小説部門」と「評論・研究部門」に対し授与される。

蟬かえる

櫻田 智也 東京創元社 913.6/サ (「日本推理作家協会賞」欄参照)

翻訳ミステリー大賞

平成21年創設。日本語に翻訳された海外の推理小説が対象の文学賞。海外ミステリーの現役翻訳者の投票によって大賞が選ばれる。

B933.7/

指差す標識の事例 ①⑤ イーアン・ヘース 東京創元社 ペ/1、2 チャールズ二世統治下のイングランド、オックスフォードで大学教師が毒殺された。事件の経緯を語る4人の手記により、事件の様相は二転三転する！

ミステリーズ！新人賞

公募。“ミステリ界に新風を吹き込む、推理短編の書き手の出現を熱望”し募集する。創元推理短編賞から数度の改称を経て、令和5年～「創元ミステリ短編賞」へ再改称。

三人書房

柳川 一 東京創元社 913.6/ヤ 大正8年の東京で、太郎は弟2人と古書店〈三人書房〉を開店した…。デビュー前の江戸川乱歩が、当時の文豪や著名人たちが登場する謎に挑む。

メフィスト賞

公募。講談社が発行する文芸雑誌『メフィスト』から生まれた文学新人賞である。ミステリーに限らず、広くエンタテインメント作品を募集し、下読みはせず編集者が直接選考に参加する。

【第63回】

スイッチ

潮谷 騨 講談社 913.6/シ 高額な日當に惹かれ“純粹な惡”的存在を証明する実験に参加した学生たち。彼らはあるスイッチを持たされ、一つの幸せな家族を一ヶ月間見守るが…。

横溝正史ミステリ＆ホラー大賞

公募。角川書店主催。平成31年、「横溝正史ミステリ大賞」と「日本ホラー小説大賞」を統合し、ミステリとホラーの2大ジャンルを対象として募集する。

モラガナ
虚魚

にいな さとし 新名 智 KADOKAWA 913.6/ニ 体験した人が死ぬ怪談を探している怪談師・三咲と、〈呪いや祟りで死にたい〉力ナちゃん。本物の怪談に近づくうち、2人の奇妙な関係も変化していく。

星雲賞

“日本のSF及び周辺ジャンルのアワードとしては最も長い歴史を誇るSF賞”である。全9部門。前年度に発表された作品および活動の中から、SF大会参加者のファン投票により決定される。

【日本短編部門】

アメリカン・ブッダ

柴田 勝家 早川書房 B913.6/シ 未曾有の災害と暴動により荒廃した近未来のアメリカで、仏教を信じ続けたインディアンの青年が救済を語る。民俗学とSFが鮮やかに交錯する短編集。

【海外長編部門】

三体 ②⑤⑦

リウ サー・シン 劉 慶欣 早川書房 923.7/リ /1、2 異星文明・三体は、極微スーパーコンピュータ〈智子〉で地球人類を監視しつつ、巨大侵略艦隊を送り込む。地球の未来は4人の面壁者に託されるが…。

日本SF大賞

日本SF作家クラブが昭和55年に創設し、主催している賞である。各年度の最もすぐれたSF作品に贈ることを目的とし、小説、評論、漫画、音楽など、ジャンルやメディアを越えて授賞される。

歓喜の歌 博物館惑星③

菅 浩江 早川書房 913.6/ス 博物館天体〈アフロディーテ〉の自警団員・健と総合管轄部署〈アポロン〉所属の尚美は、創立50周年記念フェスティバルの夜、巨大賊作組織の摘発に臨む。

時代小説

中山義秀(なかやまぎしゅう)文学賞

公募。平成5年福島県白河市に設立された「中山義秀文学館」の開館を記念して創設。対象は前年度一年間に刊行された歴史・時代小説。

化け者心中

蝶谷 めぐ実 KADOKAWA 913.6/セ 中村座に出演する6人の役者のうち、一人に鬼が成り代わった。かつての名女形・魚之助と、鳥屋を営む藤九郎は、座元に請われ鬼探しに乗り出す。

日本歴史時代作家協会賞 前身は、歴史時代作家クラブが第8回まで発表していた「歴史時代作家クラブ賞」。2019年以降、主催を日本歴史時代作家協会が引き継ぎ、名称も変更された。

【新人賞】

化け者心中

蝶谷 めぐ実 KADOKAWA 913.6/セ 「中山義秀文学賞」欄参照

【作品賞】

千里をゆけ

武川 佑 文藝春秋 913.6/タ 万人恐怖と恐れられたくじ引き將軍 足利義教と、隻腕の少女・小鼓。小鼓は、父譲りの兵法の才能を武器に、命がけで義教との奇縁に抗おうと試みる。

本屋が選ぶ時代小説大賞 月刊誌『オール讀物』(文藝春秋刊行)が主催。選考委員はすべて書店員で、1年間に発刊された時代小説の推薦・候補作の中から選考される。

高瀬庄左衛門御留書 砂原 浩太朗 講談社 913.6/ス 「舟橋聖一文学賞」欄参照

野村胡堂文学賞 大正・昭和を代表する作家である野村胡堂を顕彰する目的で、「一般社団法人 日本作家クラブ」が平成25年創設し、時代・歴史小説作品に対して授与。

高瀬庄左衛門御留書 砂原 浩太朗 講談社 913.6/ス 「舟橋聖一文学賞」欄参照

俳句、短歌、詩、戯曲など

蛇笏(だこつ)賞 昭和42年、角川書店によって「迢空賞」と同時に設立された。俳人・飯田蛇笏にちなんで設けられた俳句の賞で“俳句・短歌界に最高の業績を示した句集・歌集に贈られる”。

ひやくでん
百囀 大石悦子句集 大石 悅子 ふらんす堂 911.3/オ 『百囀』とは、多くの鳥のさえずりのこと。萬葉集などの古典や漢語を活かした357句をおさめた第六句集。第13回小野市詩歌文学賞受賞をW受賞。

俳句四季大賞 月刊誌『俳句四季』の出版元である東京四季出版が主催する俳句賞。その一年間に出版された句集の中から、“最も優れていると思われる句集”に授与される。

此処 句集 池田 澄子 朔出版 911.3/イ 暮らしに根ざした題材を親しみやすく表現し、孤独や生死などにも深い俳境を示す第7句集。読売文学賞詩歌俳句部門、現代俳句大賞をトリプル受賞。

俳人協会賞 昭和36年、俳人協会創立と同時に創設。期間内に刊行された句集を対象とするが、他賞受賞作品は原則として対象外となる。俳人協会が顕彰する「協会四賞」のひとつ。

夜の水平線 津川絵理子句集 津川 絵理子 ふらんす堂 911.3/ツ 何気ない日常の中から紡がれる瑞々しい有季定型句たちをおさめた第3句集。

現代歌人協会賞 現代歌人協会が、短歌の向上発展の一助として昭和31年に設立した新人賞。“歌人の登龍門”として知られる。

リリス
Lilith 歌集 川野 芽生 書肆侃侃房 911.1/カ 幻想世界にも材を取り、鮮やかに抒情的な世界を描き出す。幻想小説も発表する著者の第一歌集。

崖にて 歌集 北山 あさひ 三本木書院 911.1/キ 生きがたい時代に対する嘆息を、幾ばくかのおかしみとともに描き出す。声にして読みたくなる歌集。

迢空(ちょうくう)賞 短歌界の最高の業績をたたえる賞として、釈迢空(折口信夫)の名にちなんで、昭和42年に角川書店が設立。“短歌界に最高の業績を示した歌集に贈られる”。

未来のサイズ 俵 万智 KADOKAWA 911.1/タ 著者の移住や家族との別居、コロナ禍を経て編まれた7年ぶり第6句集。

日本歌人クラブ新人賞 日本最大の歌人団体・日本歌人クラブが主催。前年度に刊行された60歳以下の作者による第一歌集のうち、優れたものに贈られる。

崖にて 歌集 北山 あさひ 三本木書院 911.1/キ 「現代歌人協会賞」欄参照

若山牧水賞

ひかりの針がうたふ 歌集 黒瀬 珂瀬 からん 書肆侃侃房 911.1/ク 僧侶でもある歌人が、わが子の成長や、環境調査をした博多の景色を題材に描いた第四歌集。

H氏賞 昭和25年、H氏(平沢貞二郎氏。昭和35年まで匿名だったためこの名がついた)の基金により設立。“現代詩の芥川賞”と言われ、新人のすぐれた詩集を広く社会に推奨することを目的とする。

針葉樹林 石松 佳 思潮社 911.5/イ 清冽なことばたちが、透明な世界を描き出す。SNSで話題となった同作で現代詩手帖賞も受賞。

現代詩人賞 中堅以上の詩人の優れた詩集を顕彰することを目的に、日本詩人会が昭和58年設立。

サイドから風が

吹いてくると 詩集 鈴木 ユリイカ 書肆侃侃房 911.5/ス 長年にわたって戦争や平和、家族、社会、芸術についてなど、壮大なテーマに向き合ってきた著者の、29年ぶりの新詩集。

読売文学賞 詩歌俳句賞 昭和24年、“戦後の文芸復興の一助とするため”、読売新聞社が創設。詩歌俳句賞のほか、小説、戯曲、評論・伝記、研究・翻訳、隨筆・紀行の6部門について授賞。

時の鐘り。
須永 紀子 思潮社 911.5/入 アンゼルム・キーファーの絵画や映画『愛を読むひと』などから着想を得た、7年ぶりの新詩集。

エッセイ、ノンフィクション、学術賞ほか

石橋湛山(たんざん)賞 石橋湛山記念財団により、1980年に創設。政治経済・国際関係・文化などの領域で、石橋湛山の自由主義・民主主義・国際平和主義の思想の発展に貢献した著作に贈られる。

民主主義とは何か 宇野 重規 講談社 311.7/ウ 危機に瀕したと言われる民主主義に、今後の可能性はあるのか？ 民主主義の歴史をたどり、その本質と<「あるべき」姿を根本から再考する。

大宅壮一ノンフィクション賞 大宅壮一の業績を記念し、すぐれたノンフィクション作品を表彰する文学賞。主催は日本文学振興会。昭和45年設立以降数度の改称を経て現名称となる。

女帝小池百合子 石井 妙子 文藝春秋 289.1/コ 女性初の都知事であり、総理候補とも目された小池百合子。キャスターから政治の道へ華麗なる転身を遂げたその謎多き半生を綿密な取材で描く。

大佛(おさらぎ)次郎賞 小説、ノンフィクション、歴史記述など幅広い分野で活躍した作家・大佛次郎の業績を称え、朝日新聞社が昭和48年創設。形式を問わず優れた散文作品に授与される。

暁の宇品(うじな)
陸軍船舶司令官たちのヒロシマ 堀川 恵子 講談社 396.7/木 軍都広島の輸送基地・宇品港に置かれた陸軍船舶司令部は、30万人を抱える巨大部隊だった。3人の司令官の生き様を軸に、宇品の50年を描き出す。

開高健ノンフィクション賞 公募。作家の開高健を記念して創設された。主催は集英社。“広いジャンル、自由なものの見方・方法によるノンフィクション作品”を募る。集英社出版四賞の一つ。

ソ連兵へ差し出された娘たち 平井 美帆 集英社 210.7/ヒ 終戦後、崩壊した満州から引き上げる開拓団は、団員の身を守るために女性たちにソ連兵への<「接待」>を強制した…。衝突と告発のノンフィクション。

講談社科学出版賞 前身は「講談社出版文化賞」。昭和60年に、同賞の一部門「科学出版賞」として新設されたが、平成19年より名称を変更し独立した形となる。

脳を司る「脳」 毛内 拡 講談社 491.3/モ 脳の中を流れる「水」が掃除をしている？頭が良いとはどういうことか？ ニューロン以外の脳の構成要素に注目し、最新の脳科学を紹介する。

講談社本田靖春ノンフィクション賞 公募も行う。日本のノンフィクションをさらに充実・発展させるため昭和54年に創設。2019年より本田靖春の名を冠し改称。

沢村忠に真空を飛ばせた男
昭和のプロモーター・野口修評伝 細田 昌志 新潮社 788.3// キックボクシングを創設し沢村忠と共に一大ブームを巻き起こし、五木ひろしを世に送り出した伝説のプロモーター・野口修。その數奇な人生を描く。

エクソダス
アメリカ国境の狂気と祈り 村山 祐介 新潮社 334.4/ム 米国とメキシコを隔てる3200キロの国境に、中南米だけでなく世界中の移民が集まっている。彼らはなぜ<「壁」>を目指すのか？命がけの旅路を追う。

小林秀雄賞 小林秀雄生誕100年を記念し、新潮社が主催する学術賞である。自由な精神と柔軟な知性で新しい世界像を提示した日本語作品に授与される。(ノンフィクションは除外) 新潮四賞の一つ。

音楽の危機
『第九』が歌えなくなった日 岡田 晓生 中央公論新社 760.4/オ コロナ禍で世界中のライブやコンサートが中止になった一方で、ストリーミングや配信が台頭し、集う音楽の不在を不明瞭にした。音楽の未来を探る。

サントリー学芸賞 昭和54年創設。広く社会と文化を考える独創的で優れた研究・評論活動を、著作を通じて行った個人に対して授与。「政治・経済」「芸術・文学」「社会・風俗」「思想・歴史」の全4部門。

【政治・経済部門】
ロヒンギヤ危機 中西 嘉宏 中央公論新社 316.8/ナ 2017年、ミャンマー国軍がロヒンギヤ集落で行った掃討作戦によって大量の難民が生まれた。アジア最大の人権問題を、政治・歴史的背景から読み解く。
「民族浄化」の真相

【社会・風俗部門】
サラ金の歴史 小島 康平 中央公論新社 338.7/コ 個人への少額融資業は、戦前の素人高利貸から質屋、団地金融などを経て変化し、経済成長を迎えて躍進したが…一世紀に及ぶ業界の軌跡を描く。
消費者金融と日本社会

【社会・風俗部門】
土偶を読む 竹倉 史人 晶文社 210.2/タ 日本列島においては一万年以上前に出現し、二千年前に忽然と姿を消した素焼きのフィギュア<「土偶」>。未だ明らかでないその正体について考察する。

司馬遼太郎賞 財団法人・司馬遼太郎記念財団が主催する文芸・学芸・ジャーナリズムを対象とした賞。毎年年末に発表され、翌年2月12日(葉の花忌:司馬遼太郎の命日)に授賞式が行われる。

中国共産党、その百年 石川 稔浩 筑摩書房 315.2/イ わずか30年足らずで中華人民共和国を建国し、70年以上に渡り国を統治してきた中国共産党。2021年に100周年を迎えたその歩みを描き出す。

小学館ノンフィクション大賞 公募。平成5年「21世紀国際ノンフィクション大賞」として創設され、同賞から回数等を継承。“エンターテインメント色豊かなノンフィクション”を募集する。

マイホーム山谷 末並 俊司 小学館 369.9/入 日本有数のトヤ街・山谷は、福祉の街へと変化を遂げつつある。かつて<“山谷のシンドラー”>と呼ばれた山本雅基氏の活動を通じ福祉とは何かを考察する。

新書大賞 中央公論新社が平成20年より主催。1年間に発行された新書の中から“その年最高の一冊”を選出。書店員、書評家、各社新書編集部、新聞記者らの投票で決定する。

人新生の「資本論」 斎藤 幸平 集英社 331.6/サ <人新生>という地質学的区分は、人類の経済活動が地球の自然環境を破壊しつつある事態を指す。環境危機からの脱出に向けて解決策を提案する。

新潮ドキュメント賞 平成14年創設。ノンフィクション作品を対象に、“現代社会と深く切り結び、その構成・表現において文学的にも良質と認められる作品”に授与される。新潮四賞の一つ。

南海トラフ地震の真実 小沢 慧一 // 監修 東京新聞 453.3/ナ 南海トラフ地震の発生確率が<30年以内に70~80%>とする政府の予測は、いかなる根拠から算出されたのか？防災行政に鋭いメスを入れる一冊。

日本エッセイスト・クラブ賞 日本エッセイスト・クラブ主催。“新人エッセイストを待望、これを激励する意をもって”、昭和27年制定。“創作を除く一切の評論、隨筆”が対象。

宿無し弘文
【著者】
スティーブ・ジョブズの禅僧 柳田 由紀子 集英社 188.8/オ スティーブ・ジョブズが師と仰ぎ、世界中の弟子たちに慕われた禪僧・乙川弘文。彼は高僧か、それとも破戒僧か？その生涯と謎の死の真相に迫る。
さだの辞書 さだ まさし 岩波書店 914.6/サ 大仏・林檎・天主堂、雲仙・さくら・花月…シンガーソングライターで小説家のさだまさしが、25の三題断ちで綴る、笑いあり涙ありの自伝的エッセイ集。

読者が選ぶビジネス書グランプリ “その年に発売されたビジネス書のなかから読者が最も有意義だと感じたもの”を投票で決定する。2016年創設。

【総合グランプリ】
シン・ニホン 安宅 和人 ニュースピックス 332.1/ア 日本の現状をどう考えたらいいのか。子どもにどんな経験を与えて育てていけばいいのか。事実に基づいて日本の現状を分析し、新たな時代を展望する。
【自己啓発部門】
科学的な適職 鈴木 祐 インプレス 366.2/ス キャリアの多様化が進む時代に、どうしたら自分の適職を見つけられるのか。正解のない悩みに答えを出す方法を具体的に解説する。
【リベラルアーツ部門】
LIFESPAN(ライフスパン) デビッド・A.シンク 東洋経済 491.3/シ 生物はなぜ老いるのか。若く健康でいられる期間をどうしたら延ばすことができるのか？最新科学とテクノロジーで老化のメカニズムを解明する。
【ビジネス実務部門】
本当の自由を手に入れる お金の大学 両@リベ大学長 朝日新聞出版 591/リ <貯める・増やす・稼ぐ・使う・守る>お金にまつわる五つの力を身につけるにはどうしたらいいのか。お金の悩みを解消するための方法を伝授する。
【特別賞】
人は話し方が9割 永松 茂久 すばる舎 361.4/ナ 口下手でも、あがり症でも大丈夫！コミュニケーションの基本である<会話>がうまくいくようになるちょっとしたコツを教えてくれる一冊。

毎日出版文化賞 毎日新聞社が主催する、“優れた著作物や出版活動を顕彰”する出版・文化賞。昭和22年創設。文化・芸術、人文・社会、自然科学、企画の4部門がある。

【文学・芸術部門】
TIMELESS 河尻 亨一 朝日新聞出版 757.0/イ 前田美波里をスターにした資生堂のポスターなどを手がけ、後に渡米しアカデミー賞衣装デザイン賞に輝いたデザイナー・石岡瑛子の業績をたどる。
石岡瑛子とその時代

Yahoo!ニュース | 本屋大賞 ノンフィクション本大賞 本屋大賞とヤフー株式会社が共同で設立。ノンフィクション本を対象に、本屋大賞と同じく、書店員の投票でエントリー・受賞が決定する。

【ノンフィクション部門】
海をあげる 上間 陽子 筑摩書房 914.6/ウ 幼い娘と過ごす、沖縄での優しい生活。著者は美しい日々のことを語りながら、読者を否応なく沖縄の<いま>に連れていく。厳しさと希望のエッセイ集。

読売・吉野作造賞 読売論壇賞と中央公論新社の吉野作造賞を一本化して平成12年に創設。政治・経済・社会・歴史・文化の各分野における優れた論文、および単行本を顕彰する。

デジタル化する新興国 伊藤 亜聖 中央公論新社 007.3/イ 新興国で急速に進むデジタル化や通信技術の先鋭化が、国内や世界に与える影響について、正負の両面から論じ、日本の役割を検証する。

読売文学賞 隨筆・紀行賞 昭和24年、“戦後の文芸復興の一助とするため”、読売新聞社が創設。詩歌俳句賞のほか、小説、戯曲、評論・伝記、研究・翻訳、詩歌俳句の6部門について授賞。

芭蕉の風景 ⑨ 小澤 實 ウェッジ L913.0 ※郷土資料 ※閲覧のみ
父のビスコ 平松 洋子 小学館 914.6/ヒ 父の死、白木蓮の咲く家、倉敷の時間……生まれ育った土地や食べ物の記憶を、昭和から令和にまたがる三世代の家族の記憶とともに紡ぐエッセイ。



※受賞者がいなかった賞や受賞作の所蔵がないものなどについては、表記を省いている場合があります。